

# プロジェクト別の課題と次年度の取り組みの検討案

資料 3-1

2009/12/7

プロジェクト名	センター構想の位置づけ	意義・目的	現在又は次の課題	H22年度のねらい・基本方向	H22年度事業の概要・検討アイデア(案)
<b>I. &lt;広報・情報提供&gt;</b>					
1. まちづくり情報誌「こもれび」	◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供	・区民が練馬の魅力やまちづくりに関心を持つきっかけの提供 ・区民等へのセンターの存在の周知、浸透	・ターゲット(想定する読者像)を意識した紙面づくり ・読者のニーズ把握と紙面への反映 ・効率的、効果的な配布方法等の検討	・区民の視点でまちを捉え、関心を呼ぶ企画 ・「こもれび」を通じたまちづくりに関わる人的ネットワークづくり ・配布先、場所の工夫と増加 ・まちづくり制度、事業等に興味を持ってもらう工夫	・まちづくり活動へ繋げる記事内容 ・専門知識の紹介・解説の盛り込み ・発行回数年3回(6月・10月・2月) ・発行部数12,000部 ・区民参加による取材、作成作業 ・駅、施設等への配置、登録団体等への送付、関係町会等での回覧 ・読者アンケート等の実施
2. HPほか情報提供 サポーターネット運営	◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供 ◇まちづくりに関する情報や活動のプラットフォーム事業	・センターの設立経緯と役割・位置づけ、機能、事業等の紹介 ・センターや区、区民等のイベント情報等、まちづくりに関する情報提供・収集 ・センターを活用した区民等の交流や主体的活動の誘発	・区民等のニーズの把握と対応 ・サポーター制度の活性化(区民等のネットワーク構築)	・区民等のまちづくり活動に必要な情報の精査と適切な提供 ・サポーターネットにおける双方向コミュニケーションの活性化 ・区民等の交流の場、機会づくり	・サポーターネットを使ったアンケートや意見・アイデア等の募集 ・センター事業におけるサポーターネット+HPの積極的活用 ・まちCafé、自主研究会等の実施
<b>II. &lt;普及啓発(講座)&gt;</b>					
1. まちづくり講座(4団体)	◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供	・区民がまちづくりを行う上で役立つテーマを学び、自主的な活動を始めるきっかけとする。	・講座に対するニーズの多様化への対応 ・区民の興味、関心に響く講座の企画	・センターの主体的な企画運営 ・講座企画に提案制度を設ける ・新たな参加者層を発掘と、まちづくり活動への契機となる講座の実施	・参加型の講座企画運営会議の実施 ・企画提案型のまちづくり講座の実施
2. まちづくり講座 (スキルアップ・まちづくりCafé)	◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供	・スキルアップ講座:まちづくり活動に資する技術の習得、人材の育成 ・まちづくりCafé:区民・センタースタッフのネットワークを活用したまちづくりの実践的取り組み紹介と少人数での議論を通じたセンター・参加者間のネットワーク構築	・他の事業と関連つけた企画・実施 ・潜在的まちづくり関心層の掘り起こし(センターと新たな区民等の接点づくり) ・実践者等中上級者のニーズへの対応 ・区民等のネットワーク構築	・まち活・福まち助成団体等まちづくり活動実践者のニーズを反映した企画実施 ・地区まちづくり・景観形成活動に特化した技術や知識の習得のため企画実施 ・まちづくり活動を実践する(したい)区民等の交流の場の提供 ・まちづくり活動の現場を紹介する場、機会の提供	・まち活、福まち助成団体向け講座(申請、広報、資金づくり等) ・地区まちづくり・景観形成活動を促す講座実施等 ・まちづくりを実践する区民や研究者、登録専門家等を講師やゲストとする講座等の企画実施 ・「農地と共生するまちづくり」と関連付けた講座等の企画実施
<b>III. &lt;地区まちづくり等&gt;</b>					
※各地区での取り組みとあわせて、まちづくり条例の活用や区民発意のまちづくりへの適切な支援等についての全体的な整理検討を、区と協力して取り組む					
1. 高野台5丁目中央地区 「住みよいまちづくりを考える会」 (総合型・準備会)	◇まちづくりに関する相談 ◇区民主体のまちづくり活動に対する支援	・戸建住宅中心地区におけるマンション計画を契機とした住みよいまちづくりの実現に向けた活動の支援	・地区計画の推進に向けた地区住民の合意形成と協議会設立 ・地区施設の取扱いや整備手法等の整理と地権者の合意形成	・まちづくり条例を活用した地区計画住民提案の実現 ・協議会による継続的なまちづくり活動の基盤づくり	・センター職員による継続的支援 ・専門家派遣、助成金による協議会活動支援
2. 武蔵関建築協定地区 「武蔵関・環境を守る会」 (総合型・協議会)	◇まちづくりに関する相談 ◇区民主体のまちづくり活動に対する支援	・戸建住宅中心地区における住民主体のルールづくり・運営のしくみづくり ・まちづくり条例、建築協定を活用した住民主体のまちづくりの継承発展	・地元まちづくり組織の高齢化に対応した支援 ・建築協定・総合型地区まちづくり計画の効果的運用 ・建築協定の更新 ・地区計画への発展	・まちづくり計画の周知、普及啓発 ・まちづくり協議会の協定等運営支援 ・まちづくり協議会の活性化への支援 ・地区計画の可能性検討	・センター職員による継続的支援 ・専門家派遣、助成金による協議会活動支援 ・まちづくり計画ガイド冊子等の制作 ・みどりに関する取り組みなど、ソフトなまちづくり活動の提案、支援
3. 城南住宅地区 「城南住宅組合」 (総合型・任意団体)	◇まちづくりに関する相談 ◇区民主体のまちづくり活動に対する支援	・戸建住宅中心地区における住民主体のルール運営	・既存自主ルールの実効性ある運営 ・既存自主ルールがある場合の活動支援のあり方の整理	・専門家派遣に係る派遣内容・役割等の整理	・専門家派遣によるまちづくり支援 ・先進的事例としての紹介
4. 石神井町八丁目公園 「公園づくりと公園育ての会」 (施設管理型・協議会)	◇まちづくりに関する相談 ◇区民主体のまちづくり活動に対する支援	・地域住民主体の公園利用・運営・管理の実現に向けた取り組みに対する支援 ・まちづくり条例を活用した住民主体の公共空間の管理運営の実現	・施設管理型まちづくり計画の実現 ・協議会と施設管理者(公園緑地課)の調整	・施設管理型協議会への支援	・専門家派遣、助成金による協議会活動支援
5. 練馬景観まちづくり 「Nerima景観まちづくり会議」 (テーマ型・協議会、提言採用)	◇まちづくりに関する相談 ◇区民主体のまちづくり活動に対する支援	・練馬区景観条例・計画に対する区民の立場からの提案 ・提案の実現のための継続的活動と区民と専門家のプラットフォームづくり	・計画提案後の今後の活動への支援	・提案内容の普及に係る支援 ・新たな提案活動に資する検討の支援 ・同会議とセンターとの協働型活動の模索	・助成金による協議会活動支援 ・継続的な定例会の開催支援

プロジェクト名	センター構想の位置づけ	意義・目的	現在又は次の課題	H22年度のねらい・基本方向	H22年度事業の概要・検討アイデア(案)
<b>IV. &lt;まちづくり活動支援&gt;</b>					
<b>1. まちづくり活動助成 (全般)</b>	◇区民主体のまちづくり活動に対する支援	・区民が住み続けたいと思えるような美しい地域環境と豊かな地域社会のために取り組む、区民主体のまちづくり活動を支援し活性化する。 ・そのため、地域に根ざしたまちづくり活動の育成をはかる。	・助成事業の目的等の周知 ・助成団体への支援方法等のあり方 ・新規団体の応募の伸び悩み ・地域に根ざしたまちづくり活動※1、身近な生活空間の保全・改善・創造のためのまちづくり活動※2への誘導  ※1.活動に地域の様々な人が参加できる。活動成果を地域の人でも活用できる ※2. 公的領域の使い方やあり方等をテーマや対象とした活動。私的・境界領域を地域資源として捉え、その使い方やあり方等をテーマや対象とした活動	・新規団体の応募増(事業並びにまちセンの認知度向上)の取り組み ・助成団体への効果的支援 ・助成事例(まちづくり活動)の紹介 ・制度・運用の改善・効率化	・広報・PRの新しい工夫 →審査会、報告会の巡回と開催地域でのPR活動 →練馬まつり等イベントへの出展 ・募集要項や申請書類等の改善 ・審査や諸手続等の整備、見直し ・団体の支援コースの把握、対応 ・ネットワーク会議の活用等調査研究 ・助成したまちづくり活動事例集(事業がめざすまちづくり活動のポイントの例示など)の制作
<b>2. まちづくり活動助成 (テーマ部門)</b>	◇区民主体のまちづくり活動に対する支援 ◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供 ◇みどりに関する取り組み	(上記に加えて) ・ハード整備を伴う活動により身近な生活空間の保全・改善・創造の具体例を実現しその活性化をはかる ・バイオネット構想に基づく区民主体のまちづくり活動を試行し普及啓発や育成支援の方策を検討、構築する。	(上記に加えて) ・ハード整備を伴うまちづくり活動という助成事業の方向、枠組みの不徹底 ・ハード整備の設計・見積等、専門性が必要な支援への対応 ・事業スケジュール(はばたきとのズレ、1次活動期間の延長等変則的運用による複雑化) ・ハード整備後の空間の維持管理	・空間整備とそこでのまちづくり活動のイメージの明確化 ・事業スケジュールの見直し ・専門家による支援の検討、実施 ・事例の調査研究と事業制度の改善	・専門家派遣等新たな専門的支援のしくみの検討 ・事業スケジュールの変更(はばたきとの統一) ・事例集の制作(バイオネット構想事例集の活用) ・ネットワーク会議の活用等調査研究 ・練馬みどりの機構との連携による事業のPR、協働
<b>V. &lt;調査研究&gt;</b>					
<b>1. 地域景観資源調査</b>	◇まちづくりに関する調査・研究 ◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供	・既存市街地を対象とした身近な景観に関する検討手法の開発 ・景観をテーマにしたまちづくりへの潜在的関心層の掘り起こし事業の試行	・現在策定中の景観計画・条例と当調査の関連づけ(区の景観施策との連携)の整理 ・区民主体の景観形成活動(まちづくり活動)への支援のあり方	・まちへの関心の契機としての景観啓発事業の実施 ・区民主体の景観形成活動の支援方策の検討(実施) ・区の景観施策(ガイドライン策定等)への協力 ・センターに関するテーマ型協議会提案に対する対応の検討	・景観啓発イベント実施(まちあるき、展示会等)【継続】 ・区の普及啓発事業受託(まちあるき、マップ作成等) ・区民主体の景観形成活動への試行的支援 ・景観関連事業の体系的整理 ・その他
<b>2. 農地と共生したまちづくり</b>	◇まちづくりに関する調査・研究 ◇みどりに関する取り組み	練馬区における緑地機能他、多面的で貴重な役割を果たす都市農地保全のための計画的なまちづくりの取り組み	・モデル事業案のリアリティを高める ・農地と共生したまちづくり「コーディネート業務ネットワーク」の構築 ・先行モデル地区候補地の選定 ・農地共生に関連するテーマで活動するまちづくり団体との関係づくり ・事業展開のための必要な資源(ヒト、モノ、カネ等)確保の自主努力	・実地事業への移行 ・農業者等への普及啓発 ・制度改正を視野に入れた新たな手法の検討 ・区民等への普及啓発方策の模索及び活動支援(まちづくり活動助成との連動等) ・本格的な事業展開に資する機関(国・都、民間企業等)との連携の模索	・農家・地主等を対象とした普及啓発(説明会・相談会の開催等) ・農地周辺地区の再編に資する土地利用・空間像の検討 ・実現手法、担保するためのルールづくり等について先行モデル地区での実践 ・モデル事業、民間助成金等の活用
<b>3. バイオネット構想</b>	◇まちづくりに関する調査研究 ◇みどりに関する取り組み ◇まちづくりに関する情報提供と学習機会の提供	より豊かに動植物が生息・生育し、次代を担う子どもたちが身近に触れる生命を増やすとともに、動植物を通じて世代をつなぎ、人と人をつなぐ練馬のまちづくりの一助とする	・みどり30計画との関連づけ ・まちセン構想「みどりに関する取り組み」としての具体化(事業化) ・考え方と実践的取り組みの普及啓発	・実地事業への移行準備 ・受託事業等の実践において、いきものを呼ぶアイデア等を展開	・21年度成果の製本等、普及媒体の作成 ・研究成果の普及啓発 ・まち活テーマ部門での実践 ・地区まちづくり支援での実践 ・環境保全課生き物図鑑づくり等事業への協力 ・アイデア集のグッズ製品化、その他助成金獲得等のとりくみ